

富山新聞

2024年(令和6年)1月9日(火)

富山新聞社
〒930-8520 富山市大手町5番1号
番号案内(076)491-8111
金沢本社 番号案内(076)263-2111
〒920-8588 金沢市南町2番1号
©北國新聞社 2024年
https://www.hokkoku.co.jp/list/toyama

富山藩主の墓倒壊

長岡御廟、灯笼153基も

能登半島地震により、歴代富山藩主を祭る富山市八ヶ山の「長岡御廟」にある8代藩主前田利謙の墓が倒壊したことが8日までに分かった。御廟内では藩主の家臣が奉納した灯笼153基も壊れていた。維持管理に当たる長岡御廟保存会は、前田家の遺徳をしのぶ貴重な歴史遺産として継承するため、修復を図る。

長岡御廟には、初代藩主前田利次から12代利聲までの墓が並び、土台の上に巨大な墓がそびえている。墓は2区画に分かれて配置され、西群に位置し、土を保持している。

8代前田利謙



つた土台の上に石を積み上げ、高さ3メートル程度だった。御廟にある曹洞宗真国寺の永田四丁住職(74)が地震翌日の2日、被害状況を確認した際、墓が崩れて土台の下まで落ちているのを確認した。

永田住職は「こんなことは初めてで、倒壊しているのを見たときはびっくりした」と話す。ほかの藩主の墓に被害はなかったという。保存会の理事を務める永田住職は「ただ石を戻しただけでは、再び地震で崩れるかもしれない。何らかの対応が必要だ」と語った。

能登半島地震で倒壊した富山藩8代藩主の墓
富山市八ヶ山

今は命を守るための道

SOS

創業昭和十年
アイスクリームの店
平平堅屋

富山市一番町5-1 千石町通り商店街
TEL/FAX 076-421-1289



1.1 大震災

御廟では、家臣が奉納した灯笼にも被害があった。灯笼は250年ほど前に作られた。0基があり、この3基が倒れている。

能登半島地震は8日、石川県の午後2時現在の集計によると、死者は前日から40人増の168人となった。

朝乃

大相撲の朝乃山(29)は、山形県出身、富山OB、高砂部屋。8日に、能登半島地震の被災者に向けたメッセージを寄せた朝乃山(朝乃山富山後援会提供)



2024/1/1 の地震(震度5強)で倒れた153基の灯籠

